

会議録（１）

会議の名称	第25回飯能市地域公共交通対策協議会
開催日時	令和5年11月6日（月） 開会 午前10時 閉会 午前10時55分
開催場所	飯能市役所本庁舎別館2階 会議室1・2・3
会長氏名	飯能市長 新井 重治
出席委員	吉田 樹、鈴木 健史、関根 康洋、山岸 実、霜村 益久、 美濃浦 優孝、岩澤 貴顕、荒井 利夫、天野 佳洋、栗原 典夫、 梶川 宏昌、平沼 庸生、浅見 浩士、原島 聡志、的板 幹雄、 中里 忠夫、平沼 弘、双木 和宏、古川 雄哉、清野 良仁、 大野 悟、内沼 和彦、新井 洋一郎 (関根 肇 代理 金川 新吾) (佐藤 正一 代理 藤吉 正仁)
欠席委員	松原 緑、倉科 大地、中山 俊夫、浅見 国昭、大野 康
オブザーバー	国土交通省関東運輸局交通企画課長 松木 拓
説明者の職氏名	飯能市市民生活部長 細田 幸二 飯能市市民生活部参事兼交通政策課長 嶋田 一幸 飯能市市民生活部交通政策課主幹 山岸 豊 飯能市市民生活部交通政策課主任 井戸入大輝
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	飯能市市民生活部長 細田 幸二 飯能市市民生活部参事兼交通政策課長 嶋田 一幸 飯能市市民生活部交通政策課主幹 山岸 豊 飯能市市民生活部交通政策課主任 井戸入大輝

会議録（２）

議事録の概要（経過）・決定事項

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

（１）飯能市乗合ワゴン（原市場・南高麗）の実証運行結果及び今後のスケジュールについて

資料 1-1、資料 1-2、資料 1-3 に基づき事務局から説明を行い、内容について承認を得た。

（２）奥武蔵らくらく交通の更新登録申請について

資料 2（当日配付）、資料 2-1 に基づき事務局から説明を行い、内容について承認を得た。

（３）その他

議事なし

4 その他

・次回協議会の開催について

5 閉 会

会議録（3）

発言者	発言内容
事務局	－開会－
会長	－あいさつ－
事務局	－欠席・代理の委員の報告－ －傍聴者数の報告（0人）－
事務局	議事の進行につきましては、協議会開催要綱第5条により、本協議会の会長であります、新井市長にお願いいたします。会長、よろしくをお願いいたします。
会長	それでは、議事を進めさせていただきます。まず、（1）「飯能市乗合ワゴン（原市場・南高麗）の実証運行結果及び今後のスケジュールについて」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。
事務局	（資料1、資料1-2、資料1-3に基づき説明）
会長	それでは、ただ今、説明のありました件につきまして、まずは本協議会の分科会の座長を務めておられます福島大学准教授 吉田委員からご発言いただきたいと存じます。吉田先生、お願いいたします。
委員	資料1-1、2～3頁を見ると色々なことが見えてくるが、原市場線については、飯能駅までの朝の通勤・通学輸送に対応した後、帰りは名栗方面への大型バスが新寺バス停でワゴンに接続して中藤地区まで戻ってくることができるという運行内容になっている。その中で、資料1-1、2頁の飯能駅便について見ると、7～8月で右肩下がりになっていることが確認できる。これは、夏休みに高校生等が通学をしないという実態が影響しているが、裏を返すと、ある程度通学のための便が確保されているということでもある。一方で気になる点として、3頁の上り便の表を見ると、飯能駅便の1便目の6:20便、2便目の7:00便の合計として13.27人が使っている様子が見て取れる。この利用者が中藤方面に帰ってくる便は下りの新寺便となるが、6～10便目の下り便の数値を足し

上げると、合計で9.68人となり、飯能駅便の数値である13.27人の約73%ということになる。このギャップについて、新寺便の数値には名栗方面に向かう大型バスの飯能駅～新寺間の利用者数はカウントされていないと思われるが、飯能駅便について仮に当該区間がカウントされていないのであれば、往きはバスを利用しているが、帰りはバスを利用していないということになる。この点、事務局には往きと帰りの数値上のギャップの要因について確認いただきたい。

もう1点、飯能駅便については、時刻表を検索しようとする国際興業のHPや他の民間事業者の経路検索アプリできちんと表示がされる。しかし、原市場地区行政センター便と新寺便については、ネット上で検索ができない状態である。国際興業のHPでも出てこず、この点については現在原因を追究いただいているところであるが、経路や時刻が検索可能であるという点については重要である。例えば、高校生が進学をする際、保護者がどんな手段を使って通学させようかを検討するときにネットで経路検索をする。その際、飯能市のHPを見るというより、その場でスマホ等で検索するはずであるが、運行便が表示されてこないと、運行便があるにもかかわらず飯能駅まで家族が送り迎えする必要があるのでは、と捉えられてしまう可能性がある。この点、早い時期にネット検索ができるような環境を整える必要がある。

このような課題がある一方で、良かった点としては、最近利用者数が若干であるが上向いてきているという点である。原市場便については、昼間に新寺で乗り換えて駅方面に出ていくことも加味しながら、原市場地区内でのおでかけを促進しようということで運行便を設けている。再編前であれば原市場地区行政センター方面に向かう際に新寺での乗換が必要だったが、直通で地区内におでかけできるようになっている。令和5年8月の実績について、上り下りともどの月よりも上回っている点を見ると、近場の利用も定着していることは良い点である。

また、南高麗については、資料1-2の2頁を見ると、限られた本数である中で利用者数は概ね安定した数字を獲得できていることが確認できる。また、両地区で共通している点として、色々な系統や運行経路を組み合わせしており、その中で時刻表の見せ方、わかりやすさをどのように担保していくかが課題である。南高麗線の場合、参考資料の「みんなで考えようおでかけの足通信」に揭示されているとおり比較的単純な運行形態で、時刻表を上から読むと読み取ることができ、わかりやすい。一方で、原市場線の場合、今の利用パターンとして一番多いのは、往きは飯能駅便、帰りは大型バスと新寺便の組み合わせで利用するパターンであるので、中沢～新寺～飯能駅を優先的に表示することが効果的と思われる。その上で、原市場地区行政センター方面の停留所を飯能駅の下部に掲載するなど、データの作り方を変えることも一例である。様々な運行形態を組み合わせているのである程度は仕方がない部分もあるが、わかりにく

	<p>さを少しでも解消できることがあれば積極的に取り組んでいく必要がある。</p>
会長	<p>ありがとうございました。 他の委員の皆さまからご意見、ご質問等はございますか。</p>
会長	<p>ないようですので、お諮りいたします。</p>
会長	<p>原市場・南高麗地区の乗合ワゴンにつきましては、お示しいたしましたスケジュールのとおり進めさせていただくということによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なし、の声あり)</p>
会長	<p>ありがとうございました。それではスケジュールのとおり進めさせていただきます。</p>
会長	<p>次に、議事の「(2) 奥武蔵らくらく交通の更新登録申請について」を議題といたします。 はじめに、特定非営利活動法人奥武蔵グリーンリゾート代表の平沼委員より奥武蔵らくらく交通の運行状況や地域の現状などについてご説明いただきたいと存じます。よろしくをお願いします。</p>
委員	<p>6年前の本協議会で皆さんにご承認いただき、またその間、事故やトラブルもなく運行を続けてきた。先週、内閣総理大臣補佐官をはじめ、国土交通省本省、関東運輸局、埼玉運輸支局から約10名の方々にこの奥武蔵らくらく交通について吾野地区行政センターまで視察にお越しいただいた。その中で、奥武蔵らくらく交通のあり方や現状など、約1時間話をさせていただいた。ご存じのとおり、本市は山間地域を抱えており、吾野地区には西武線が、名栗、原市場、南高麗地区には路線バスが運行されている。現在、国でも観光客やインバウンドが話題に上がっているが、この吾野、東吾野の奥武蔵の地域にどのようにインバウンドや観光客に来ていただくか、我々NPO法人においても考えているところである。奥武蔵はハイキングのメッカであり、公共交通を利用して来てもらい、歩いてもらうことに適しているが、インバウンドをはじめ観光客にどのようなかたちで来てもらい、観光に結び付けるかが課題ととらえている。今回2回目の更新登録を迎えるに至ったが、これからも皆さんのご支援、ご理解のもと活動が続けられるようお願い申し上げたい。</p>

会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、資料について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	(資料 2、資料 2-1 に基づき説明)
会長	ただ今、平沼委員及び事務局から奥武蔵らくらく交通の更新登録申請等について説明がありました。委員の皆さまからご意見、ご質問等はございますか。
会長	ないようですので、お諮りいたします。
会長	本件につきまして、本協議会で協議が調ったものとし、埼玉県に更新登録申請をすることとしてよろしいでしょうか。
委員	(異議なし、の声あり)
会長	ありがとうございました。それでは、更新登録申請の手続を進めさせていただきます。
会長	次に、議事の「(3) その他」を議題といたします。事務局からその他について何かありますか。
事務局	特にありません。
会長	委員の皆さまから何かございますでしょうか。
会長	ないようでしたら、以上で本日の議題はすべて終了いたしました。長時間にわたりご協力をいただき、ありがとうございました。事務局に進行をお返しいたします。
事務局	<p>皆様、活発な意見交換ありがとうございました。4 その他については、事務局から 1 点報告がございます。</p> <p>事務局より以下について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回協議会の開催について

事務局	事務局からは以上でございます。他に委員の皆様から何かございましたら、よろしく願いいたします。
事務局	それでは、以上をもちまして、第 25 回飯能市地域公共交通対策協議会を閉会させていただきます。長時間にわたり、ご議論いただきありがとうございます。 (閉会)